

平成30年度 南富良野からまつ園事業実績報告書

第1 総括

障がい者支援施設南富良野からまつ園は、年間事業テーマの「共に手をつなぐ」に基づき、ご利用者が快適な環境のもとで、安心して暮らせる施設づくりを目指し、ご家族や地域、関係機関と連携しながら適正なサービスの提供に努めました。

1 高齢化に伴う介護支援の実践

ご利用者の高齢化に伴う事故防止のため、介護技術の向上を目指すとともに、きめ細やかな健康管理と介護予防に向けた支援を実践しました。再発防止を第1に捉え、事故が起きた際には速やかに検証、改善を図るとともに、各ユニットに情報伝達する事で、転倒や転落、誤嚥事故等の件数は前年度に比べ減少しました。

2 生きがいを感じる生活

生きがいを感じながら自分らしく暮らせるように趣味やスポーツに打ち込める機会や地域社会への積極的な参加を推進しました。

3 ご利用者の意思の尊重

ご利用者の意思と権利を尊重し、関係法令の遵守を徹底しながらご利用者本位のサービスの提供を目指し、道北福祉協のオンブズマンの意見を参考に、ご利用者の自治会活動の推進を図りました。

4 コミュニケーションの活性化

職員全体が互いに尊重し協働できる職場風土の構築を目指し、上司との育成面接の他、各部署で定期的にミーティングを行う事で、課題や目標を共有するコミュニケーションが活性化し、開発的な思考、職員定着率の向上に繋がりました。

5 日中活動の検証と保障

一年を通して継続的かつ楽しく充実した日中活動を保障できるように、ご利用者の意見を参考に定期的に協議会を開催し、活動支援課のチーム力強化を図りました。活動内容や人員配置等上の課題を抽出する事で、ご利用者のニーズに沿った活動提供を行えるように努めました。

6 安心感を与える支援と環境作り

ご利用者本位の考えを基本に、安心感を与えるサービス（接遇）を提供するとともに、ご利用者の希望に迅速かつ丁寧に対応できる職員を養成するため、権利擁護や接遇マナー、意思決定支援の研修会等を幅広く企画しました。

7 業務の内容の見直しと改善

PDCAサイクルと5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）を基本に課業やイベントを見直す事で、新しい取り組みを積極的に採用する姿勢や時間や物、労力等を考慮する思考が定着し、マンネリ化の抑制、作業効率の向上に繋がりました。

第2 運営組織（平成31年3月31日現在）

1 職員配置状況

区分	園長	総務部	支援部	短時間	計
男性	1	3	27	2	33
女性		1	15	14	30
計	1	4	42	16	63

第3 ご利用者の状況（平成31年3月31日現在）

1 各ユニットの男女別状況

区分	もりのまち	ほしのまち	はなのまち	にじのまち	計
男性	24	33			57
女性			19	19	38
計	24	33	19	19	95

2 年齢別

区分	～20 未満	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70 以上	最高 年齢	最小 年齢	平均
男性	0	2	16	20	7	3	9	86歳	21歳	48.8歳
女性	0	1	12	8	4	5	8	83歳	23歳	52.2歳
計	0	3	28	28	11	8	17			40.2歳

3 障がい別

区分	てんかん	自閉傾向	統合 失調症	身体 障がい	ダウン症	視覚 障がい	聴覚 障がい	内部疾患	体幹機能	強度行動 障がい	心因反応	その他
男性	13	25	2	5	4	2	3	1	1	6	3	4
女性	15	5	3	3	3	5	6	3		3		5
計	28	30	5	8	7	7	9	4	1	9	3	9

4 障害支援区分

支援区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男性	0	0	0	4	15	38	57	5.60
女性	0	0	0	3	9	26	38	5.61
計	0	0	0	7	24	64	95	5.60

第4 事業と運営方針

1 事業の内容

(1) 生活介護事業 定員：100名（男性60名、女性40名）

ご利用者が快適な環境のもとで日常生活又は社会生活を営むことができるよう、入浴排せつ、食事の介助や日中活動及び創作的活動の提供、その他、洗濯、掃除、買い物、外出等の暮らしの支援、生活等に関する相談・助言等の便宜を適切かつ効果的に行いました。また、自立の促進、身体機能の維持向上を目的として様々なサービスを提供し、障がいのある方の社会参加と福祉の増進に努めました。

(2) 施設入所支援事業 定員：100名（男性60名、女性40名）

生活介護のご利用者に対し、日中活動とあわせて夜間等における入浴、排せつ、食事、就寝、起床の介助、生活等に関する相談・助言等の便宜を適切かつ効果的に行いました。

(3) その他の事業

短期入所事業	在宅において介護を行う方の事情等で、短期間の宿泊や施設利用が必要な場合、心身・その他の状況に応じ、障がい者に対して支援を行いました。（男性2名）
日中一時支援事業	日帰りで施設利用の必要がある障がい者に対して日中支援を行いました。（男性1名）
相談支援事業 （計画相談・地域 移行・地域定 着）	障がいのある方が、適切な障害福祉サービスを円滑に受けることができるよう窓口及び家庭訪問による相談等に応じ、必要な支援を行いました。また、指定特定相談支援事業所では、依頼を受けたご利用者のサービス等利用計画を作成しました。
生活介護事業	地域で暮らす障がい者に対して、日中活動サービスを提供し、社会資源として地域の貢献に努めました。

2 運営方針の内容

(1) 総務部・総務課

ご利用者の生活環境向上に伴う施設の適正な環境保全と安定した施設経営を目指しました。

適正な介護給付費 請求	障害福祉サービス等報酬改定に伴う新たな介護給付費及び各種加算の請求事務を適正に行うとともに、システムを活用したサービス記録の充実化を進め、安定した施設経営と業務の効率化を図りました。
食事サービス提供	委託業者に対し、衛生管理向上と感染症対策徹底について食事サービス会議等を通じて指示し、ご利用者への安心・安全な食事提供に努めました。また、災害時においても安心・安全な食事提供が継続できるよう、非常食の補充と保管管理の適正を図りました。
メニューの多様化	ご利用者の嗜好に反映した献立作りに努める他、給食温冷配膳車を更新し、適温で季節感のある家庭的な食事を提供しました。また、季節に応じた行事食の提供や、余暇活動の中でユニットキッチンを利用した活動を取り入れ、食育の取り組みを総合的かつ効果的に推進しました。
職員の健康管理と 業務計画の推進	定期健康診断または生活習慣病検診を実施し、職員の健康保持・増進を推進しました。また、職員の健全な心身を保つために、年1回心理的負担の程度を把握するための検査（ストレスチェック）を実施し、心の健康づくり及び活気ある職場づくりに努めました。
施設等保全管理	施設・備品の破損等には迅速に対応するとともに、ご利用者の生活環境の保全管理及び向上に努めました。また、大型車専用の車庫・倉庫を設置することで公用車全車両の保全管理に努めました。
防災計画見直し	大規模な災害の発生に備え、円滑なサービスの早期再開・継続を図るための計画や防災計画の見直しを図りました。また、施設庁舎の自己点検を実施し、必要に応じた備品等の整備を進めました。

(2) 生活支援部・生活支援課

個々のニーズに応じた適切な福祉サービスの提供ができるよう、環境整備を行いながら生活の質の向上につながる生活支援を推進しました。

個別支援計画の充実と評価の明確化	一人ひとりの障がいやニーズに応じた個別支援計画を作成しました。また、サービスが適切に提供されているか、定期的にモニタリングを行い、必要に応じて見直しました。ご家族にはサービスの提供状況や支援の効果等を定期的に報告することで、意見交換のしやすい関係づくりに努めました。
日中活動の保障	一年を通して継続的、かつ楽しく充実した日中活動を保障できるように、各ユニットが療育、生産、創作、元気班の活動内容を設定し、活動支援課が連絡調整、人員配置等を行いました。
利用者生活委員会の活性化	ご利用者本位のサービス提供の実現に向けて利用者生活委員会のあり方を見直し、多くのご利用者や職員が意見交換できるように自治会役員との懇談会やご利用者自身がサービスを評価できる機会を設けました。
高齢者支援の充実と介護支援の実践	ライフステージに応じた、「生きがい」が感じられる生活環境を提供するとともに、きめ細やかな健康管理を行い、変化や疾病の早期発見に努めました。また、残存機能の維持や介護予防を目的に、定期的なアセスメントを行い、体力やADLに応じて「見守り」、「介助」など必要な支援を行いました。
人材育成方針の見直し	適正で質の高い支援を実践するため、育成方針をキャリアパスと5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）を基本に職員教育を推進しました。特に行動障がい者支援、意思決定支援、虐待防止等においては、積極的に研修会に参加し、研修後は全職員を対象に伝達研修を行いました。
衣食住環境の改善	ご利用者の衣服や居室のインテリア、レイアウトがより快適なものになるように改善に努めました。また、嗜好調査等を参考においしさ、楽しさ、食べやすさを検証し、必要に応じて食事の形態やカロリーを見直しました。
行事の見直し	ご利用者の年齢や障がい特性を考慮するとともに、各種行事・旅行等のあり方について見直し、安全に行事が実施できるように検討しました。なお、スポ・レク交流会を町民体育館で開催しました。

① 生活介護事業（生活支援）

ご利用者の意向や特性を踏まえ、個々のニーズに応じた適切な生活支援の提供ができるよう、環境の整備、情報の提供を行いながら生きがいのある生活の実現に向けた福祉サービスの提供に努めました。

◇生活支援課◇

《自立した日常生活又は社会生活を営むことができるための支援》

生活支援	食事、歯磨き、服薬、衛生、排泄、整容、入浴、居室内清掃、衣類整理ユニット及び居室内生活における情緒の安定等を図りました。
居住環境の整備	快適な環境（安全・清潔）の保持に努めました。また、必要に応じてインテリアの調達やレイアウトの見直しに協力しました。
定期巡回	定期的に巡回を行い、体調確認、行事連絡、話題提供を行いました。
行動障がい者への支援	施設内環境との関係性を重視した情緒安定につながる個別支援を提供しました。
高齢者への支援	身体機能が低下している高齢者に対する適切な支援・介護・見守りを行いました。
健康状況の把握	体調確認における検温測定、必要に応じた血圧測定を実施し、ご利用者の健康管理に努めました。

◇活動支援課：第1係～日中活動◇

《創作的活動》

日中活動	障がい特性やニーズに配慮し、季節に応じた活動の提供と日中活動を通して日々充実した生活が送れる様に取り組みました。また、毎月からまつホールを季節感が増すように装飾しました。
創作活動	ふれあいフェスタ、からまつ・あーと展に向けた創作品の製作を行い、展示しました。
演芸活動	ぴあステージ、クリスマス会等の発表会に向け演芸練習を重ね、披露することで、意欲向上を図りました。
生きがい支援（個別活動）	個別のニーズに合わせて、パズル、編み物、ビーズ通し、ボールペン組立、歩行機能訓練等を行いました。また、柔らかいボールやバトミントン等を使い軽運動も取り入れました。
写真撮影	風景写真の撮影を目的とした外出、展示会等を行いました。

《生産活動》

生産活動A（屋外）	屋外活動を基本とし、馬鈴薯の播種、収穫や花苗の準備、定植及び管理等を行い工賃の支払いを通して生産意識の向上を図りました。
生産活動B（屋内）	災害備蓄用パンの缶拭きや食堂清掃、施設内清掃、ゴミ回収（リサイクル）等を通して、作業意識の向上を図りました。

◇活動支援課：第2係～日中活動◇

《療育活動》

スヌーズレン	重度ご利用者のみならず、高齢者や参加希望のご利用者に対し、スヌーズレンによるリラクゼーション活動を行いました。
創作活動	指先を使った機能訓練を行う目的で、ビーズや折り紙、色鉛筆を使用したアート作品を制作しました。

《元気班》

生きがい活動	身体機能を維持するために、風船バレーやカラオケ、シャボン玉等を行い、認知症予防にも努めました。
体力作り	ボール運動や散歩、体操を通して、体力増進を図りました。

◇健康支援課◇

定期通院	日頃から心身の状態を観察すると共に医療や保健機関と連携し、必要に応じて受診等することで、疾病の予防・早期発見・早期治療に努めました。
各種検診	安心・安全に検診を受けられるように協力機関と連携し、検診対象者の受検率をほぼ100%に維持しました。また、有所見者については遅滞なく二次検査を実施し、必要に応じて治療等を行いました。
感染症対策	感染予防マニュアルを基に職員教育を推進し、年間を通して高い意識で業務に臨みました。1月初めにインフルエンザの集団感染が発生しましたが、拡大防止策を徹底することで、短期間で終息することができました。
その他	看護師が複数体制で必要に応じた計測、処置、服薬管理等を実施しました。

◇地域・企画調整科◇

ご利用者の生きがいや楽しみ、社会的活動を含めた地域移行に対する支援をしました。また、季節や個々のニーズに応じた余暇活動や潤いのある生活を目的に施設・町内イベントの計画・立案をしました。

施設外訓練	一般事業所での施設外訓練者に対する定期的な各事業所への訪問と、個別面談を行い、ご利用者の社会生活スキルの向上とニーズの把握に努めました。
施設内訓練	日常の面談等を通して自立意識が芽生えてきている方や希望するご利用者を中心に、施設内で取り組める訓練を行うことで、自立意識の向上に努めました。
施設イベント	施設間交流会、花見食事会、スポ・レク交流会、ふれあいフェスタ、クリスマス会、その他各種イベント等、円滑に行事が遂行できるように、あおぞらの会、各ユニットと連携を図りながら企画・立案しました。
町内行事	湖水まつり、神社祭等町内で開催される行事に円滑に参加できるようにあおぞらの会、各ユニットと連携を図りながら企画・立案を行い、積極的に地域貢献を図りました。
余暇活動	各ユニット単位でドライブや外出、カラオケ等を計画し、実施に向けて情報提供等のサポートを行いました。

地域生活移行支援	自立意識が芽生えている方や希望するご利用者を中心に、自立訓練ホーム「ふらっぷ」を利用して生活体験を行いました。また、体験を通して町外外出や調理実習、避難訓練等、社会生活上必要なスキル習得に向けて取り組みました。
その他	障がい者週間記念事業を法人内部で企画・立案し、映画鑑賞会や虐待防止研修会を実施しました。また、町内各事業所へのポスターの掲示、作品展示等、啓蒙活動に努めました。

◇ご利用者自治会の支援（あおぞらの会）◇

役員会及び利用者生活委員会を開催するとともに、支援員会議にご利用者が参加しました。また、職員とご利用者の意見交換を日常的に行い、行事等の会議にご利用者の代表が参加し、ご利用者主体の各種事業や計画立案等につながる支援を進めました。

支援員会議参加	支援員会議に代表者が参加し施設行事や支援内容について職員と意見交換
事業・行事の立案	実施に関するサポート（総会、花見会、クリーン作戦、お楽しみ会等）
情報提供	掲示物制作、情報収集と提供
自動販売機	清涼飲料水等の販売運営サポート
各種委員会	役員会、利用者生活委員会の開催
誕生会、長寿祝い	誕生会プレゼント及び長寿祝い品の購入サポート
施設内清掃活動	清掃チェックの補助
施設外清掃活動	地域でのクリーン作戦同行
地域奉仕活動	除雪ボランティア同行、リングプル収集サポート

◇家族会の事務局支援◇

各種事業を通して、ご家族（身元引受人）と連携し、相互理解を深めました。また、研修会や情報交換会等の各種事業が円滑に推進するように連携を図り、事務協力を行いました。

② 施設入所支援事業

夜間、早朝における住まいの環境において、健康で主体性のある生活を送ることができるよう適切な支援を行いました。

日常生活での支援	主に起床、就寝、睡眠、更衣、食事、服薬、歯磨き、衛生、排泄等、夜間、早朝における生活面全般のサポートを行いました。
ホームルーム	定時にご利用者が参集する時間を設定し、ご利用者から様々なお話を聞き取ることで体調確認、行事連絡、話題提供を行いました。
就寝前支援	寝具の確認や定時のトイレ誘導、おむつ交換を行い、安心・安全で快適な睡眠ができる環境の提供に努めました。
職員による定期巡回	就寝後における定期的な巡回を行い、居室内温度調整、体調確認等を行いました。
行動障害者に対する支援	施設内環境との関係性や障がい特性を十分に理解し、情緒安定につながる個別支援の提供を行いました。
高齢者への支援	身体機能が低下している高齢者に対する適切な支援・介護・見守りを行うことで、「ゆとり」、「やすらぎ」のある生活環境を提供しました。
健康状況の把握	体調確認における定期的な検温測定と必要に応じた血圧測定を実施し、ご利用者の健康管理に努めました。

3 職員の研修、研究体制

○関係機関の主催する各研修会等の参加は次のとおりです。

研修事業名	参加職員	参加延人数
北海道社会福祉協議会	園長・支援員・事務員	11人
日本・北海道知的障害福祉協会	園長・支援員	9人
北・北海道知的福祉協会	園長・支援員	10人
その他	支援員・事務員	18人

○施設主催による各研修会は次のとおり実施しました。

研修名	開催回数	参加職員
新任者研修	合同研修5回 (5月、7月、9月、11月、3月)	平成29～30年度採用職員
内部研修会	合同研修2回 (7月、12月) からまつ園内部研修12回(支援会議にて) (4月、5月、6月、7月、8月、9月、 10月、11月、12月、1月、2月、3月)	138名(全職員対象)
階層別研修	5回 (11月 ² 回、12月、1月、2月)	46名(全職員対象・階層別)

4 年間行事実績

平成30年度の年間行事実績は、別紙1のとおりです。

平成30年度主要行事・概要報告書

月	日	期 間	内 容
4月	2日(月)		辞令交付式
	4日(水)		南富良野町社会福祉協議会ボランティア来園
	7日(土)		緑陽台歯科検診 あおぞらの会総会実施
	13日(金)		大正琴演奏会
	15日(日)		石上久美子さんバースデーパーティー参加
	15日(日) ～16日(月)	2日間	道内一泊旅行(富良野方面)
	17日(火)		施設間交流会
	24日(火)		前期定期健康診断
	25日(水)		4月誕生会 須田春雄さん古希祝い
5月	1日(火) ～5日(土)	5日間	春季一時帰省(道北・空知方面)
	2日(水) ～6日(日)	5日間	春季一時帰省(町内・道東・道央)
	2日(水)		南富良野町社会福祉協議会ボランティア来園
	3日(木)		フルーツ演奏会 お花見ドライブ(男性)
	4日(金)		お花見ドライブ(女性)
	8日(火)		避難訓練(火災)
	10日(木)		大柿雅裕職員退職
	15日(火)		花見食事会(にじのまち)
	17日(木)		花見食事会(ほしのまち) 法人決算監査
	19日(土)		家族会役員・家族合同研修会
	22日(火)		花見食事会(もりのまち)
	24日(木)		花見食事会(はなのまち)
	29日(火)		エキノコックス検診 第1回理事会
	30日(水)		平田三男さん古希祝い 5月誕生会
	31日(木)		普通救急救命講習会
6月	2日(土)		道北ソフトボール大会 道北家族会総会
	3日(日)		南富良野小学校運動会見学・参加
	4日(月) ～16日(土)	13日間	旭川福祉専門学校実習受け入れ(2名)
	5日(火)		町外外出(帯広)
	6日(水)		南富良野町社会福祉協議会ボランティア来園 消防立入検査
	8日(金)		すずらの会役員会(池田俊雅さん)
	14日(木)		避難訓練、合同消火訓練
	19日(火)		第一回定時評議員会 自活訓練開始 町外外出(帯広)
	20日(水)		セレクトメニュー実施
	21日(木)		町外外出(富良野)

月	日	期 間	内 容
6月	23日(日)		法人職員交流会(金山・パークゴルフ)
	26日(火) ~27日(水)	2日間	道内一泊旅行(登別方面)
	28日(木)		交通安全教室
	29日(金)		6月誕生会 渡辺忠克さん古希祝い
7月	1日(日)		上原弘美職員入職
	2日(月)		アジアプロレス慰問・観戦
	4日(水)		南富良野町社会福祉協議会ボランティア来園
	7日(土)		第38回スポ・レク交流会 家族会総会
	10日(火)		町外外出
	11日(水)		昼食会(ほしのまち、にじのまち)
	12日(木)		北都プロレス慰問
	13日(金)		昼食会(もりのまち、はなのまち)
	15日(日) ~22日(日)	8日間	「ねむの木学園美術展」観覧
	17日(火)		南富良野中学校2年生福祉総合学習 町外外出
	17日(火) ~18日(水)	2日間	道内一泊旅行(余市方面)
	20日(金) ~8月2日(木)	13日間	経専北海道保育専門学校実習受け入れ(2名)
	23日(月)		7月誕生会
	24日(火)		町外外出
	25日(水)		道北パークゴルフ大会参加
	26日(木)		道北福祉協会オンブズマン来園 北都プロレス観戦
	28日(土)		かなやま湖湖水祭り参加
8月	1日(水)		南富良野町社会福祉協議会ボランティア来園
	2日(木)		町外外出
	4日(土)		ふくしあ夏祭りボランティア参加
	7日(火)		商工会七夕祭りボランティア参加
	8日(水)		一味園盆踊りボランティア参加・観覧
	11日(土) ~18日(土)	8日間	夏季一時帰省(道北・空知)
	12日(日) ~19日(日)	8日間	夏季一時帰省(道央・道東)
	14日(火)		昼食会(未帰省者焼肉)
	16日(木)		からまつ園盆踊り
	18日(土)		職員交流野球大会
	21日(火)		8月誕生会 尾森典子さん還暦祝い
	21日(火) ~24日(金)	4日間	道北アート展(旭川)
	22日(水)		法人定例監査
	23日(木) ~24日(金)	2日間	道内一泊旅行(阿寒方面)
	24日(金)		南富良野中学校3年生総合学習
	8月27日(月) ~9月8日(土)	13日間	旭川福祉専門学校実習受け入れ(4名)

月	日	期 間	内 容
8月	27日(月)		中小企業家同友会企業説明会(旭川)
	28日(火)		南富良野町福祉スポーツ大会 合同花火大会
	29日(水)		道北福祉協会オンブズマン来園
	30日(木)		第2回理事会
9月	1日(土)		第36回ふれあいフェスタ
	3日(月) ~8日(土)	6日間	旭川福祉専門学校1年生2名実習受入
	6日(木)		胆振東部地震発生(~8日まで停電) フルーツ演奏会 胃がん検診実施
	7日(金) ~9日(日)	3日間	町外日帰り入浴(富良野市・新得町)
	12日(水)		道北福祉協会・スポーツ交流会参加
	13日(木)		利用者生活委員会実施
	14日(金)		小平高等養護学校3年生施設見学
	16日(日) ~17日(月)	2日間	南富良野神社祭見学
	18日(火) ~20日(木)	3日間	道外旅行(東北地方)
	19日(水)		新任職員合同研修会
	22日(土)		南富良野中学校定期演奏会見学
	24日(月)		あおぞらの会役員会
	25日(火)		富良野方面日帰り旅行(はなのまち)
	26日(水)		道北福祉協会・オンブズマン訪問
	28日(金)		9月誕生会 ご利用者「岡久信明」さん富良野協会病院入院 ご利用者「渡辺忠克」さん北の峰病院入院
10月	4日(木)		道北家族会研修会参加
	6日(土)		鷹栖町ソーシャルワーカー懇話会視察受入
	11日(木)		利用者生活委員会
	11日(木) ~12日(金)	2日間	トマムリゾート一泊旅行(はなのまち)
	13日(土)		ジャズコンサート観覧
	15日(月) 16日(火)	2日間	町内青空市実施
	16日(火)		富良野方面日帰り旅行(にじのまち)
	16日(火) ~17日(水)	2日間	トマムリゾート一泊旅行(もりのまち)
	17日(水)		南富良野小学校学芸会公開日観覧
	18日(木)		北空知地域自立支援協議会施設見学
	19日(金) ~20日(土)	2日間	道北福祉協会・すずらんの会参加
	20日(土)		からまつ園家族会情報交換会実施
	22日(月)		あおぞらの会地域清掃活動
	22日(月) ~11月2日(金)	13日間	旭川福祉専門学校1年生3名実習受入
	22日(月) ~24日(水)	3日間	家族会連合会全国大会(兵庫)参加
	23日(火)		富良野方面日帰り旅行(にじのまち) 道北福祉協会・施設対抗卓球大会参加
	23日(火) ~24日(水)	2日間	トマムリゾート一泊旅行(もりのまち)
	24日(水)		後期健康診断

月	日	期 間	内 容
10月	25日(木)		曹友会演奏会 富良野方面日帰り旅行(にじのまち)
	26日(金)		10月誕生会
	28日(日)		岡久信明さん退所 幾寅保育所お遊戯会観覧
	30日(火)		ハロウィンパーティー
	30日(火) ~31日(水)	2日間	トマムリゾート一泊旅行(もりのまち)
11月	6日(火)		旭川大学4年生3名施設見学 富良野方面日帰り旅行(もりのまち・にじのまち)
	9日(金)		帯広方面日帰り旅行(ほしのまち)
	12日(月)		インフルエンザ予防接種
	16日(金)		
	13日(火)		利用者生活委員会
	15日(木)		乳がん子宮がん検診
	24日(日)		道北福祉協会・ぴあ・すてーじ参加
	27日(火)		日産労連クリスマスチャリティー公演観覧 富良野方面日帰り旅行(もりのまち)
	28日(水)		11月誕生会
12月	1日(日)		感染症予防対策月間開始
	~		
	4日(火)		障がい者週間表敬訪問 障がい者週間記念事業映画上映会 障がい者関係事業所合同内部研修会
	7日(金)		法人定例監査
	19日(水)		第3回理事会
	20日(木)		利用者生活委員会 クリスマス会
	25日(火)		12月誕生日会
	26日(水)		
	~1月4日(金)	10日間	岡本哲さん富良野協会病院入院
	29日(土)		
	~1月6日(月)	9日間	冬季一時帰省日(12/29~1/5 道北・空知方面) (12/30~1/6 道央・道東方面他)
	31日(月)		大晦日食事会
1月	1日(火)		初詣、新年交流会
	3日(木)		冬休みお楽しみ会 新年映画鑑賞会
	6日(日)		藤井智恵さん退所
	15日(火)		高橋克弥さん退所
	18日(金)		1月誕生会
	25日(金)		
	~30日(水)	6日間	豊田康貴さん富良野協会病院入院
2月	3日(日)		節分
	7日(木)		岡本哲さん富良野協会病院・名寄吉田病院入院
	~		
	5日(火)		
	~15日(金)	11日間	拓殖大学北海道短期大学部1年生4名実習受入
	14日(木)		第15回法人研究発表会
	19日(火)		
	21日(木)		ユニット昼食会(鍋料理)
	27日(木)		第4回理事会 2月誕生会
3月	1日(金)		
	~12日(火)	12日間	佐藤りよ子さん旭川医大入院
	3日(日)		岡本哲さん退所 桃の節句を祝う会

月 日	期 間	内 容
6日(水) ～15日(金)	10日間	武藤憲男さん富良野協会病院入院
5日(火) ～8日(金)		平成31年度新規採用職員就職前実習実施
6日(水)		法人定例監査
10日(日)		バーサーロペットジャパン参加(旭川市) 南富良野・氷点下まつり協力
14日(木)		除雪ボランティア参加
22日(金)		第5回理事会
28日(木)		第3回評議員会
29日(金)		3月誕生会 退職者辞令交付

4. 短期入所利用状況

竹本 嵩さん	11月5日～11月10日(6日間)
竹本 嵩さん	11月12日～11月16日(5日間)
藍原 通宏さん	2月3日～4日(2日間)